危機管理について



くりはらけんしょう
栗原健舜議員
会派：令新クラブ

問 非常招集訓練の直近の実施状況について伺いたい。

答 自宅から勤務庁舎まで徒歩で参集するような訓練は行っていないが、災害時の速やかな招集を目的としたメール配信訓練を年2回程度行っている。これは、災害時でも比較的通信可能なスマートフォン等のメール機能を利用し、職員の安否や招集時間の確認を行うもので、令和元年東日本台風時も職員の招集・配備を速やかに行うことができた。

問 実際に即した訓練が必要であると考えるが、市の見解は。

答 休日等に職員が登庁するような実災害に即した訓練については、職員の合意等の課題もあるが、防災意識の向上および配備体制、初動対応の確認を行う上で重要だと認識しているため、実現に向け検討していく。

問 登庁した職員が行う業務のシミュレーションはできているか。

答 例を挙げると、総合政策部は災害時事務分掌で定められている情報班として、到着した職員が速やかにコールセンターを開設し、災害情報の収集を行うことになっている。

問 職員向けに疑似体験型ロールプレイング方式の研修会を実施してはどうか。

答 近年では、令和元年度に気象台職員を講師に招き、洪水を想定した災害対策本部の運営や避難情報の発令方法を検討する研修会を実施した。このような研修は、職員の防災意識を高め、災害対応を行う上での知識や技術の向上が期待されるため、今後も定期的に実施していく。（危機管理課）

議員提出議案を可決

12月定例会において、次の議員提出議案3件が提出され、いずれも全員の賛成により可決しました。ここでは、一部抜粋・要約したものを紹介します。

議案全文は市議会ホームページにてご覧いただけます。

QRコードからアクセスできます

◇議提議案第5号 感謝決議（富岡　清様）

平成14年の旧熊谷市での市長就任以来、19年余の長きにわたり市長の職にあり、その間、1市3町の合併をはじめ、ラグビーワールドカップ2019開催都市の実現など市政発展のために尽くされた富岡　清様に、その功績に対する感謝決議を行いました。



大久保議長（左）から感謝決議成文を贈呈



前市長の富岡　清様

◇議提議案第6号 熊谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

熊谷市議会議員の期末手当支給割合を減額改定するための条例。

◇議提議案第7号 コロナ禍における米の需給改善及び米価下落の対策を求める意見書

コロナ禍による危機下において、米農家、疲弊した地域経済及び主食用米の安定供給を守る、より一層の取り組みを国に求めるもの。

可決後、国等の関係機関に意見書を送付しました。